

審判員になるには？

審判員資格に挑戦！

日本卓球協会では、上級公認審判員、公認審判員および公認レフェリーの資格をルール・審判委員会規程および公認審判審査規程によって資格認定を行っております。

● テスト等の企画

	テストについて	講習会・テストの実施区分	開催回数	任期
公認審判員	筆記試験、実技	所属加盟団体	実施区分で計画	3年
上級公認審判員	筆記試験	ブロック(現在 9ブロック)、全国で2か所	1/年	3年
公認レフェリー	筆記試験、面接	全国で数か所	1/年	3年

● 受験資格および認定

(1) 公認審判員

- ・ 中学卒業者
- ・ 講習会受講とテストの結果から所属加盟団体長が認定

(2) 上級公認審判員

- ・ 所属加盟団体長からの申請書の書類審査
- ・ 3年以上公認審判員であり更新手続きの修了者
(ただし、更新年にあたっている公認審判員は更新手数料を納入により受験可能です。)
- ・ 加盟団体主催競技会での顕著な活動実績とすぐれた審判技術
- ・ 20歳以上の者

(3) 公認レフェリー

- ・ 所属加盟団体長からの申請書の書類審査
- ・ 加盟団体ありは加盟団体支部の役員実績と競技会の運営責任者としての経験
- ・ 3年以上上級公認審判員であり更新手続きの修了者
(ただし、更新年にあたっている公認審判員は更新手数料を納入により受験可能です。)

● 経費等

	新規登録料	更新料	その他
公認審判員	6,000円 ただし、18歳以下は3,000円	4,000円	所属加盟所属団体が定めた、受験料、受講料が必要
上級公認審判員	8,000円	8,000円	受験料が必要、また、受講料が必要なことがある
公認レフェリー	10,000	10,000	受験料が必要、また、受講料が必要なことがある

詳細は日本卓球協会ルール・審判委員会規定および公認審判員審査規定を参照して下さい。